



8月1日、上須戒で「川まつり出満川に親しむ会」が行われました。この川まつりは、ふるさとの美しい川で子供たちに思う存分遊んでもらおうと、地元有志らが3年前から行っているもので、今年も上須戒保育所の園児や小学生、保護者ら約130人が参加、事前に放流されたニジマス釣りやつかみ捕り、いかだ流しなどの川遊びを満喫しました。

ふるさとの川に親しむことを通して、川への理解を深め、いつまでも美しい川を残していこうという取り組み。子供たちには、この楽しかった夏休みの1日を忘れないでほしいものです。



今月号のみどころ

- 安曇川町と友好都市提携 …… P 2～3
- 今年は国際高齢者年 …… P 4～5
- 財政事情をお知らせします …… P 6～7
- 特老「とみす寮」職員を募集 …… P 8
- 市営住宅柚木第4団地の
入居者を募集します …… P 9

今月の納税は

国民健康保険税
2 期

納期は 9 月30日です

市民の動き

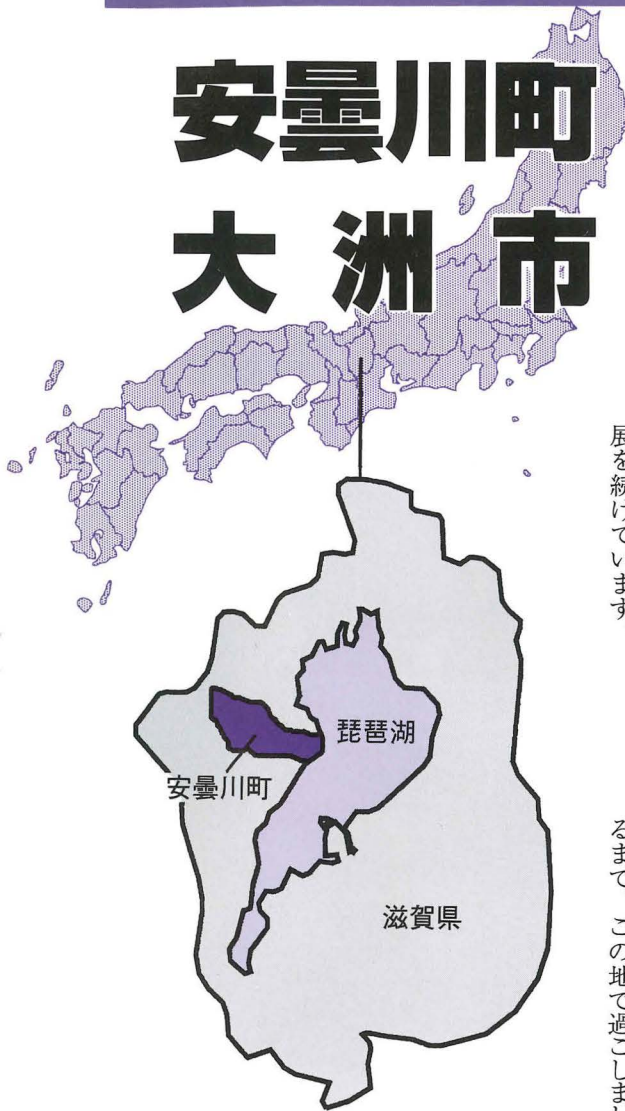
平成11年 7月30日現在

人 口	39,344人	(－ 7)
男	18,782人	(－ 8)
女	20,562人	(＋ 1)
世帯数	14,348世帯	(＋ 4)
面 積	240.99平方キロメートル	

安曇川町 大洲市

市町制施行45周年記念事業

友好都市提携



▲安曇川町位置図

日本陽明学の祖で近江聖人と呼ばれる中江藤樹先生。この度、大洲市は、藤樹先生生誕の地安曇川町と友好都市の提携を結びことになりました。

八月二十七日には、安曇川町から福井町長ら約三十人が大洲市を訪れ、本市関係者ら約六十人とともに友好提携を宣言することになっており、当日は、調印式、記念植樹、交流会などが行われます。



安曇川町は、滋賀県の北西部に位置する琵琶湖に面した町です。人口は約一万五千人、面積四十八・七㎢。琵琶湖に流れ込む滋賀県第二の河川「安曇川」の三角州に開けた東西に長い町です。

昭和四十九年、JR湖西線が開通し、京都駅から一時間の距離となりました。他府県との交流も活発となり、人口は現在でも増加傾向にあるなど、町は発展を続けています。



藤樹先生は、一六〇八年小川村（現在の安曇川町上小川）に生まれました。九歳のとき、祖父とともに米子へ、さらに大洲へと移住しました。二十七歳で大洲から帰郷、四十一歳で亡くなるまで、この地で過ごしました。

代表的な伝統工芸品として、扇骨（近江扇子）、雲平筆、高島硯が知られています。特に扇骨は、職人六百五十人、仕立業者五十二人によって、全国生産量の九十%が生産されています。

人口

区分	安曇川町	大洲市
昭和30年	13,122	46,439
昭和40年	12,214	40,165
昭和50年	12,283	37,294
昭和60年	13,461	39,915
平成7年	14,624	38,937

先生は、「近江聖人」「日本陽明学の祖」と呼ばれており、安曇川町では偉大な先哲として先生の教えを誇りとしています。

安曇川町には、藤樹先生ゆかりの建物や遺品が数多く残っています。

《藤樹書院》

先生が四十一歳のとき、村人や門人が建てたものです。先生没後は、門人たちによって、先生の神主が奉られ、遺品も数多く保存されています。今でも、命日には儒式の祭典が行われています。

明治十三年、小川村の大火で類焼しましたが、二年後に再建され、現在、国の史跡に指定されています。

《年中行事》

一月十一日 鏡開き（講書始）
藤樹書院での講義始め式
三月 七日 立志祭
藤樹先生の立志にちなんで、小学三年児童が参加して、先生の誕生日に行われます。

産業別人口比較

区分	安曇川町		大洲市	
	就業人口 (人)	構成比 (%)	就業人口 (人)	構成比 (%)
第1次産業	835	11.0	2,670	13.7
第2次産業	3,037	39.9	6,189	31.8
第3次産業	3,735	49.1	10,599	54.5
総数	7,607	100.0	19,458	100.0

(いずれも平成7年国勢調査データ)

七月二十三日 常省祭

藤樹書院で、宝物、蔵書の虫干しをかねて行われます。

九月二十五日 藤樹大祭

藤樹先生の命日。藤樹書院で儒教のきまりによって行われます。

《藤樹神社》

大正十一年に創立されました。藤樹先生は、戦前まで修身の教科書などにより孝行の代表的人物として知られていました。このような時代背景から、藤樹神社創立協賛会により創立されました。

《中江藤樹記念館》

藤樹神社の一面に建設され、昭和六十三年開館しました。町立の建物で、藤樹研究のメッカとして、また歴史に触れる観光ポイントとして、充実した設備と内容を誇っています。

中江 藤 樹



中江藤樹（与右衛門）は、一

六〇八年、近江の国小川村（滋賀県安曇川町）に生まれました。父は農家を営んでいましたが、

一六一六年、藤樹九歳のとき、祖父吉長の養子となり、米子に移りました。その翌年、祖父が仕える加藤家が大洲に国替えになり、十歳になった藤樹は、祖父母とともに大洲にきました。

藤樹は祖父の勧めで、学問に励み、十一歳のとき『大学』に出会いました。「人として生まれたものは、誰でも自分の行いを正しくすることが根本である。それができてこそ、本当に人間らしい人間といえる」という孔子の教えを知った藤樹は、教えのすばらしさはもちろん、自分のようなものでも、こんなにすばらしい書物を読めるとはなんとありがたいことかと感激しました。このとき、藤樹は、身を修めて、きつと立派な人になろうと決意。『大学』という本と

の出会いが、後に近江聖人といわれる藤樹の出発点となりました。

十七歳のとき、禅僧に『論語』の講義を受け、『四書大全』を読み始めます。やがて、藤樹に教

えを請う者が多くなり、藤樹は彼らのために、二十歳で『大学啓蒙』という本を書きました。忠孝を説いていた藤樹には、近江に一人残した母への思いが次第に募っていきました。

一六三四年、その思いに耐えられなくなった藤樹は、ついに脱藩を決意しました。

近江に帰った藤樹は、脱藩のとがめもなく、大洲藩の武士たちは遠路をいとわず、藤樹のもとを訪れました。地元の人たちも次第に増え、家の前に大きな藤の木があることから藤樹先生と呼ばれるようになりました。

『大学』に触れて以来、孔子の教えを守ってきた藤樹でしたが、次第にその教えに疑問をもつようになり、三十七歳のとき『陽明全書』を読んで陽明学に目覚めました。そして、自分のそれまでの学問の成果を盛り込み、日本陽明学の祖と呼ばれるようになったのです。

一六四八年、藤樹の人格はいよいよ高まり、学問も進んで、一層の活躍が期待されていました。持病の喘息が悪化し、四十一歳で帰らぬ人となりました。

【交流の歴史】

大洲市と安曇川町との交流は、今から約三八〇年前の一六一七年に始まります。

この年、初代大洲藩主加藤貞泰が大洲に移封され、大洲城に入城しました。このとき、家臣であった祖父中江吉長とともに当時十歳の藤樹先生も大洲に移り住むことになったのです。

藤樹先生は、二十七歳のとき大洲藩を辞し、母のいる故郷小川村（安曇川町）に帰りましたが、帰郷後も、多くの大洲藩士が先生を慕い小川村を訪れ、書簡による学問指導は先生が亡くなるまで続いたといわれています。近代に入ってから安曇川町との主な交流は次のとおり。

〈明治四十年ごろ〉中江藤樹邸跡（後の至徳堂）に藤樹書院の藤を株分け。

〈昭和二十六年〉大洲小学校と安曇川町青柳小学校が姉妹校提携。

〈昭和三十三年〉藤樹生誕三五〇年祭で北川安曇川町長、大洲市を表敬訪問。

〈昭和四十九年〉大洲ライオンズクラブと高島ライオンズクラブが姉妹提携を結ぶ。昭和五十年に第一回青少年内地交換留学の実施。以後、隔年交替で実施。

【友好都市提携】

〈昭和六十二年〉安曇川町から「小学生大洲の旅」開始、以後毎年実施。

〈平成十年〉藤樹没後三五〇年祭に大洲市長らが参加。

平成十一年は、大洲市と安曇川町ともに市町制施行四十五周年の記念の年にあたります。

この記念の年に、藤樹先生の教えを誇りとして、共通の学問風土のもと、教育に活かしてきた二つの都市が、より深い友好関係を築き、それぞれのまちづくりに活かしていこうと友好提携することになりました。

八月二十七日、安曇川町から福井町長、鈴木議長ら関係者三十人が訪れ、本市の榊田市長は

か行政、議会、大洲藤樹会など関係者約六十人の出席のもと、市役所において友好提携調印式を行います。

調印式では、友好提携書に榊田市長と福井町長が署名し、市旗・町旗の交換などを行って、両都市の提携を確認します。

その後は、会場を移し、城山の藤樹銅像横でフジの木の記念植樹式、交流会を行って、お互いの理解を深めることになっています。

今後、大洲市と安曇川町は、教育文化をはじめとする各分野の交流を通じて、相互の友好を一層深め、互いに提携・協力し合って、豊かな自然に恵まれた文化の香り高いまちづくりを推進していくこととなります。



▲藤樹書院（安曇川町）



▲至徳堂（大洲高校敷地内／県指定史跡）



今年 は 国 際 高 齢 者 年

すべての世代のための
社会をめざして

9月15日は敬老の日。ご長寿の皆さんに対し、心からお慶び申し上げます。今年7月末日現在、大洲市内に居住されている90歳以上の方は276人（男性70人、女性206人）となっています。

平成十一年の高齢者の皆様（九十歳以上）

【一〇三歳】

佐子 ヨシエ（徳森）

【一〇二歳】

酒井 ヒサコ（春賀）

【一〇〇歳】

谷岡 ヨシコ（新谷）

【九十九歳】

梶谷 喜美愛（上須戒）

【九十八歳】

胸福 ナカヨ（田口）

【九十七歳】

中岡 アイノ（菅田町）

【九十六歳】

久米山 スエマ（西大洲）

高橋 ノブヨ（八多喜）

上野 アヤノ（平野町）

成岡 康男（上須戒）

中田 スミエ（柚木）

松野 ユフ（田口）

大隅 ダイ（若宮）

二宮 サカエ（阿蔵）

大田 ミサヲ（田口）

祖母井 ユタカ（中村）

吉田 シズエ（西大洲）

村上 アキコ（菅田町）

【九十六歳】

近藤 依包（柳沢）

岡本 カヲル（五郎）

片上 うみの（八多喜）

沖中 ハツヨ（新谷）

上田 ハルエ（田口）

谷口 直夫（菅田町）

白石 ヨシコ（上須戒）

兵頭 ミナセ（大洲）

石村 タケヲ（五郎）

浦上 ツチエ（藤縄）

岸本 サカエ（中村）

櫻江 ツルヨ（菅田町）

須内 モノ（八多喜）

吉田 モモノ（田口）

【九十五歳】

岡崎 リキエ（柳沢）

松平 イサミ（平野町）

菊地 イチノ（大洲）

池田 静喜（市木）

吉岡 マサコ（若宮）

宮岡 ミノル（大洲）

森本 定満（菅田町）

奥谷 ソヨ（田口）

二宮 タカ子（新谷町）

藏田 トメノ（平野町）



【九十四歳】

白石 キクヨ（上須戒）

三瀬 秋俊（中村）

辻キクコ（菅田町）

金房 金治郎（菅田町）

飯野 チエコ（常磐町）

河野 ミナコ（常磐町）

横溝 ハツエ（中村）

松岡 幹愛（成能）

矢野 ハルカ（平野町）

浅松 岩國（春賀）

山本 トキエ（八多喜）

田内 ヨシヲカ（中村）

森岡 トヲヲ（東大洲）

佐々木 ヨシノ（平野町）

松盛 ツヨシ（横野）

金橋 ヌリ（大洲）

松岡 オトリ（徳森）

平田 彌之衛（菅田町）

白石 玉子（田口）

藤田 ナヲ（五郎）

二宮 徳太郎（中村）

藤尾 イワ子（東大洲）

【九十三歳】

宮武 義男（中村）

高岡 トクヨ（藤縄）

山本 ミチヲ（上須戒）

松見 九平（大洲）

渡永 キミエ（西大洲）

徳永 秋吉（市木）

井上 カジエ（松尾）

森山 シゲヨ（田口）

伊賀 モミエ（中村）

水沼 コフジ（徳森）

西田 カメヨ（菅田町）

向野 ハナヨ（恋木）

大戸 サカエ（阿蔵）

城戸 ヒデヲ（徳森）

徳山 ヒデヲ（徳森）

清水 市太郎（若宮）

都合 佳太郎（平野町）

中岡 コトヨ（菅田町）

祖母井 浅徳（八多喜）

後藤 タマヨ（大洲）

門脇 タ子（成能）

森野 留吉（菅田町）

山本 シナヨ（上須戒）

成岡 盛衛（五郎）

梅崎 ミツコ（徳森）

山内 ミヤエ（森山）

富永 マツ子（菅田町）

片岡 常子（中村）

伊達 ハルヤ（森山）

平野 シゲ子（新谷町）

竹田 勝子（市木）

上杉 モン（新谷）

白石 フサエ（菅田町）

水本 アキノ（徳森）

町田 清喜（大洲）

佐藤 敏雄（平野町）

實藤 良雄（田口）

浅野 サツコ（柳沢）

一山 竹市（中村）

森岡 モミエ（新谷町）

坂本 春子（稲積）

大川 千春（大洲）

宮川 ミツギ（高津）

藤本 ツヤエ（田口）

中村 ハルミ（菅田町）

中島 ミサオ（新谷）

中田 篤美（若宮）

往田 ミツヨ（西大洲）

城中 正一（喜多山）

城戸 コトエ（菅田町）

二宮 ハツエ（西大洲）

矢野 田鶴子（新谷町）

大唐 ヤツル（市木）

大倉 モトメ（新谷）

小倉 榮（大洲）

大山 滝長（徳森）

山口 マツエ（藤縄）

石岡 シズカ（藤縄）



〔九十一歳〕



楳山向内富中井堀山藤姫實松下井尾宮住笹西大濱
岡中井山永川上之内原野藤本井上中元友田尾森田
ハルコ(八多喜) マツ子(新谷) ヲシコ(菅田町) 光好(八多喜) キクエ(阿蔵) キクコ(平野町) 捷實(菅田町) 富志(阿蔵) 平進(阿蔵) 数美(新谷) チヨ子(大洲) 秋繁(西大洲) 始長(中村) アキノ(手成)

松村松清宮松池河井久楠
林上井水本田田内上保野
竹タ多シ浪正サツ正ウマ
夫マ子ゾ次トギ直タ子
(西大洲)(市木)(平野町)(新谷町)(阿蔵)(新谷町)(五郎)(森山)

成井守二藤池上松村武大山藤佐秋植藤田上今中三神池谷宮永上菊富道都豊長篠楳大宮
岡上野宮本田甲本上知塚崎田野山木堂中甲岡野瀬岡田岡田見田地永岡築川岡崎谷野元
キクエ(五郎) マチエ(新谷) 鹿雄(松尾) 定重(稲積) 富士島(上須戒) ミチ子(菅田町) 寅之助(八多喜) トクコ(中村) スミエ(手成) トミノ(西大洲) ハナ子(北只) フジエ(市木) ハヤノ(西大洲) ミツ子(春賀) キヌエ(菅田町) ハナコ(五郎) ヤエコ(中村) 藤子(喜多山) 正徳(菅田町) マチコ(喜多山) ナミエ(市木) ミセ子(五郎) この(田口) モモエ(市木) 梅雄(市木) かね子(中村) 聖次(大洲) スミヤコ(菅田町) クニカ(柳沢) フジコ(平野町) 富士江(新谷) ソヨ(新谷)

〔九十歳〕

楳松齊村福丸夏水寺直武山田小松山三大大白松平都井森森白楳奥往下猪吉東金西清
原本藤田崎井井本谷本田本中西下本瀬谷岩井野築上本岡石原田田波岡野川房野水
節八重子(大洲) ウメコ(菅田町) アキ重(阿蔵) ヲシ子(北裏) ツヤ子(中村) 福春(平野町) シゲヨ(菅田町) スミエ(若宮) 峻隣(阿蔵) フジエ(藤縄) ナミエ(八多喜) 千恵子(大洲) ヨシエ(田口) 陽太郎(若宮) マサコ(若宮) トシヨ(春賀) フミコ(大洲) 壽恵子(新谷町) ヒロエ(新谷町) 長義(米津) ミサヲ(平野町) タニエ(平野町) 茂雄(新谷) 藤義(田口) 賀守(春賀) 賀子(北只) 千代子(稲積) オシゲ(菅田町) フジヨ(菅田町) 直政(田口) 西尾(新谷町) 近藤(菅田町) ヒデ子(菅田町) 孝行(田処) 秋子(市木)

敬老年金とバスタオルを贈ります

大洲市では、老人福祉の増進のため、「敬老年金」と「バスタオル」を贈呈します。

【対象者】

平成十一年九月十五日現在、大洲市に引き続き三カ月以上住所のある人で、次の要件に該当する人

- ①敬老年金は、九月十五日現在で、満八十歳以上の人(大正八年九月十六日までに生まれた人)
- ②バスタオルは、九月十五日現在で、満七十歳以上の人(昭和四年九月十六日までに生まれた人)

【敬老年金の支給】

若藤フミコ(田口) 西山義弘(米津) 田所タニ(大洲) 河野登代(平野町) 菅居フジコ(若宮) 二宮ヨシカ(稲積) 西尾トミコ(若宮) 山田紀廣(稲積) 渡部タカエ(新谷町) 安川里美(大洲) 八嶋アヤ(新谷) 玉木ヤイコ(松尾) 宗元國繁(西大洲) 長尾ハルコ(阿蔵) 井藤イワコ(阿蔵) 藤井カメコ(若宮) 中野サワヨ(平野町) 上田チカヨ(市木) 浅野タケミ(平野町) 岩田仲衛(田口)

谷本タカ(平野町) 中原スガヨ(五郎) 首藤直幸(中村) 宇都宮ミサオ(柚木) 中岡助市(菅田町) 浅岡カ子コ(菅田町) 佐野藤江(新谷) 朝日甫(平野町) 越智カヲル(田口) 池田千代子(新谷) 入野壽子(大洲) 後藤ミトセ(八多喜) 尾上利則(徳森) 菊地忠男(阿蔵) 城滝繁壽(森山) 矢野マサコ(市木) 原シズエ(蔵川) 矢野チエ子(平野町)

※ここに掲げたお名前前は七月末現在のものです。年齢計算日は九月一日です。なお敬称は省略させていただきます。

▼日時 九月十六日・十七日 午前九時〜午後四時三十分

▼場所 市役所一階ロビー 脇北・喜多・平地区 総合福祉センターの一階ロビー

その他の地区 各連絡所

▼持参品 印鑑・通知のがき ※バスタオルは各個人に九月末日までにお届けします。

詳しくは、総合福祉センター内老人福祉センターまで。

☎0312

市の財政事情を お知らせします

平成10年度

平成10年 4月1日
～平成11年 3月31日大洲市長
梶 田 興 一

一般会計予算執行状況

予算額 181億6,501万円

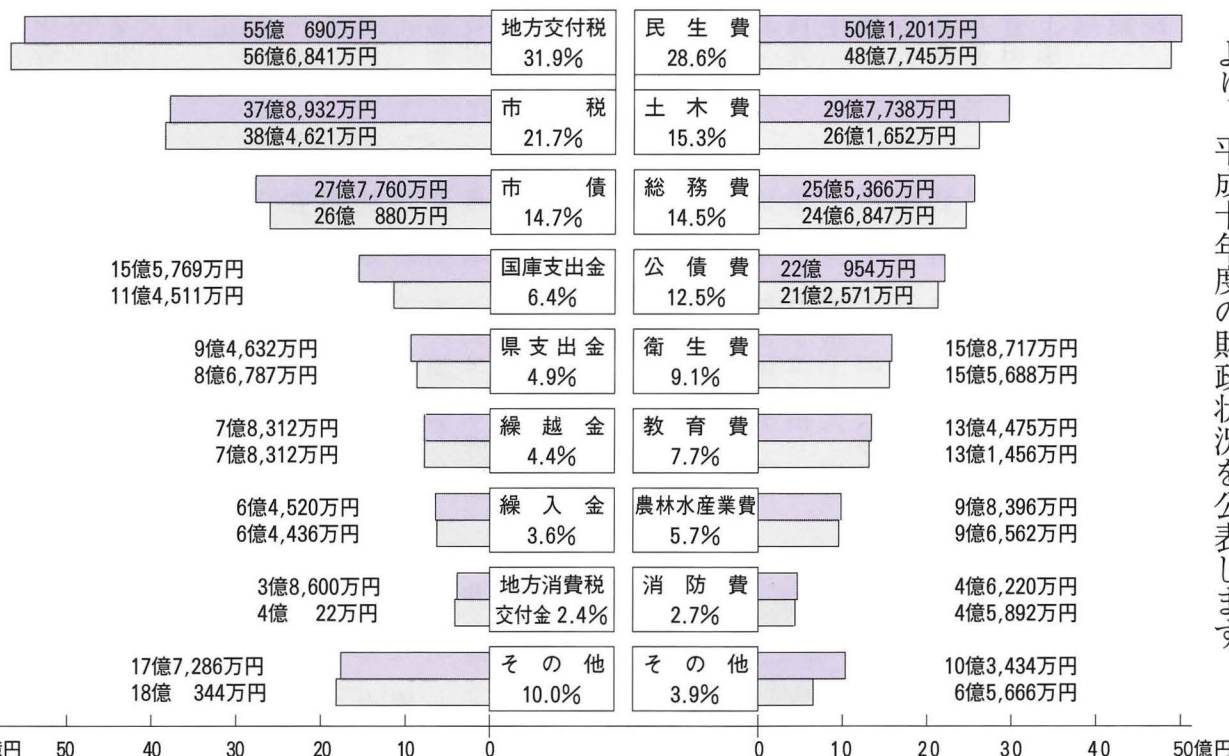
執行額 177億6,754万円

歳 入

歳 出

予算額 181億6,501万円

執行額 170億4,079万円



大洲市財政状況の公表等に関する条例第二条
および地方公営企業法第四十条の二の規定に
より、平成10年度の財政状況を公表します。

市税と市民負担の状況

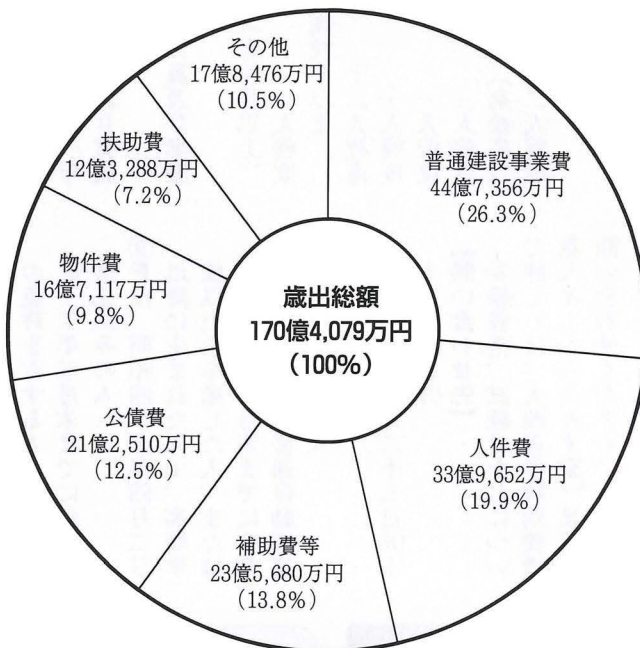
項 目	市 民 税	固定資産税	た ば こ 税	軽自動車税	合 計
					
金 額	19億 710万円	16億 5,279万円	2億 2,294万円	6,338万円	38億 4,621万円
1世帯あたり	134,094円	116,213円	15,675円	4,456円	270,438円
1人あたり	48,615円	42,132円	5,683円	1,615円	98,045円
構 成 比	49.6%	43.0%	5.8%	1.6%	100.0%

公債費の状況

区分	借入先	件	現在高	一世帯当たり	一人当たり
一般会計	大蔵省	125	67億5,820万円	475,193円	172,279円
	郵政省	49	24億 244万円	168,924円	61,243円
	その他	116	83億3,070万円	585,761円	221,366円
	小計	290	174億9,134万円	1,229,878円	454,888円
特別会計	大蔵省	36	33億7,756万円	237,488円	86,100円
	郵政省	42	16億1,049万円	113,239円	41,054円
	その他	22	12億4,039万円	87,216円	31,619円
	小計	100	62億2,844万円	437,943円	158,773円
合計		390	237億1,978万円	1,667,821円	613,661円

一般会計性質別予算執行状況

自 平成10年4月1日
至 平成11年3月31日



市有財産の状況

種別	面積等	金額
宅地	575,739m ²	45億9,730万円
山林	2,830,251m ²	5,296万円
田畑	114,093m ²	1億9,059万円
雑種地	120,363m ²	8億9,300万円
建物	210,990m ²	246億9,903万円
立木	63,402m ³	3億4,552万円

財政調整基金	5億6,203万円
国民健康保険財政調整基金	4億1,870万円
土地開発基金	6億2,587万円
その他特定目的基金	12億8,397万円
出資金	5億 361万円
合計	33億9,418万円

事業会計の状況

	総収益	総費用	当期純利益
工業用水道	724万円	599万円	125万円
水道	6億3,708万円	5億5,182万円	8,526万円
病院	31億8,532万円	30億6,865万円	1億1,667万円

特別会計 の状況

国民健康保険



国保診療所



老人保健



公共下水道事業



交通傷害保障



	国民健康保険	国保診療所	老人保健	公共下水道事業	交通傷害保障
予算現額	28億6,087万円	2,998万円	43億7,673万円	14億4,873万円	767万円
収入済額	30億9,091万円	2,186万円	42億8,750万円	11億4,720万円	816万円
支出済額	27億9,586万円	2,558万円	43億3,085万円	11億2,850万円	712万円
差引	2億9,505万円	△ 372万円	△ 4,335万円	1,870万円	104万円

土地取得造成



住宅新築資金 等貸付事業



簡易水道



農業集落排水



駐車場事業



2,068万円	1億2,343万円	2億2,998万円	3,837万円	5,067万円
2,063万円	6,112万円	2億2,939万円	3,715万円	4,867万円
2,063万円	1億2,330万円	2億2,501万円	3,715万円	4,867万円
0円	△ 6,218万円	438万円	0円	0円

職員を募集します 特別養護老人ホーム 「とみす寮」

- 大洲喜多特別養護老人ホーム「とみす寮」では、平成十一年度の職員募集を次のとおり実施します。
- 【採用予定職種、人員及び学歴など】
- A 生活相談員（高校卒以上） 一人程度
 - B 介護職員（高校卒以上） 十二人程度
 - C 看護職員 一人程度
 - D 栄養士 一人程度
 - E 調理員 一人程度
 - F 介助員兼運転手（高校卒以上） 二人程度
- 【応募資格】
- ①日本国籍を有する人
 - ②地方公務員法第十六条（禁治

- 産者など）に該当しない人
 - ③日曜、祝日の勤務が可能な人
 - ④採用後、市内に居住可能な人
 - ⑤A・Bは、昭和四十五年四月二日以降に生まれた人で、高等学校以上を卒業した人、または平成十二年三月末までに卒業見込みの人
 - ⑥Cは、昭和三十九年四月二日以降に生まれた人で、看護婦（士）の免許を有する人、または平成十二年三月末までに免許取得見込みの人
 - ⑦Dは、昭和四十九年四月二日以降に生まれた人で、栄養士の免許を有する人、または平成十二年三月末までに免許取得見込みの人
 - ⑧Eは、昭和四十五年四月二日以降に生まれた人で、調理師の免許を有する人、または平成十二年三月末までに免許取得見込みの人
 - ⑨Fは、昭和四十五年四月二日以降に生まれた人で、高等学校以上を卒業した人、または平成十二年三月末までに卒業見込みの人で、普通自動車運転免許を有する人
- 【受付期間】
平成十一年九月二十七日（月）～十月十八日（月）
- 【問い合わせ先】
受験資格、試験日などについて詳しくは、大洲喜多特別養護老人ホーム「とみす寮」までお問い合わせください。

☎5710

9月9日は 救急の日

9月9日は救急の日です。皆さんは、身のまわりで起こる病気やケガに対して、救急車が到着するまでに必要な応急手当ができるかどうか。救急車の到着するまでに行う皆さんの応急手当が、生命を救うために大きく役立ちます。万のときに備えて、ぜひ応急手当を身につけましょう。

消防署では、正しい応急手当普及のための講習会を開催しています。受講を希望される人は、お気軽に消防署へお問い合わせください。

大洲消防署 ☎240119



今年もきれいでした。水天宮花火大会



大募集!!

おまつり
ボランティアスタッフ

おまつり
ボランティアスタッフ
浪漫祭

おおず浪漫祭事務局では、今年も知恵と汗を出し合いながら、おまつりを盛り上げる『おまつりボランティアスタッフ』を募集します。

今年も大洲まつりに合わせて、十一月三日に肱南地区のおはん通りや中町三丁目、おおず赤煉瓦館などを舞台に『おおず浪漫祭』を開催する予定です。

おはん通りでは大道芸や昔なつかしい露店、中町三丁目では昭和三十年代をイメージした横丁を演出し、赤煉瓦館ではレトロ調の雰囲気のお店など多彩な催しを計画しています。

『おおず浪漫祭』は、大洲が製糸・木ロウなどの生産地として栄えた明治・大正のころや、昭和三十年代のイメージを大切に、そこに集う人々が古き良き大洲を肌で感じてもらう



というものです。実行委員会では、このまつりのスタッフとして、いっしょに知恵と汗を出してもらう人を募集します。大道芸人や人力車夫として、あるいはポスターやチラシのデザイナーとして、または、赤煉瓦館やおはん通りを昔なつかしい雰囲気飾るアドバイザーとしてなど、参加の仕方はさまざまです。

まちづくりに興味のある人は、ぜひ事務局まで一報ください。大洲市役所商工観光課 まちづくり対策係

☎242111（内線222）

かわら版 復元大洲城

第 37 号

大洲市は、市の新しいシンボルとして、市政施行五十周年を迎える平成十六年（二〇〇四）の完成を目指し、大洲城天守閣復元事業に取り組んでいます。大洲城に関する写真や資料などをお持ちの人はご連絡ください。また、このコーナーに対してのご意見も募集しています。商工観光課まちづくり対策係
☎2111（内線224）

天守閣復元を夢見て：

大洲史談会理事

久保 博 信さん



確か十八年前くらいだったと思います。大洲史談会の有志で市内を中心に大洲城天守閣復元の署名運動を行いました。当時は、歴史遺産であり観光資源である大洲城をなんとかして復元したいという気持ちでいっぱいでした。史談会に加入している建築関係者など二十人ほどに声をかけて、昔の人が出来たことだから我々でも出来るということで、自らの手で天守閣を復元しようと試みていました。材木についても寄付していただけたというお話があったので、本格的に実現できるものと思っていました。しかしながら、当時の大洲市は、基盤整備や公共施

設の整備などが不十分で、市の財政的な事情から断念せざるを得ませんでした。

その天守閣がいよいよ平成十六年に完成するということです。大洲城は明治二十一年に取り除きになりましたので約百年ぶりの復元ということになります。

文化財・観光資源としての大洲城

大洲城天守閣が万が一残されていたならば、国宝となるような文化財であると考えます。その大洲城が史実に忠実に復元されるならば、国宝とはならなくても、文化財的な価値は評価されることでしょう。また、現在ある城跡全体も天守閣を中心とした歴史遺産として再評価されるのではないかと思います。私は、大洲城のなかでも特に石垣が素晴らしいと思います。城跡の下方から見上げた石垣は壮観です。天守閣が完成したら、ぜひ皆さんも周辺を散策して、城跡全体の素晴らしいさを実感していただきたい。

天守閣の復元は今に伝わる史料の集大成により出来上がるものです。そういった史料を展示

夢の実現に向けて：

いよいよ募金活動が始まるということです。募金活動の主目的は財源のサポートであります。私はこのことにより『私たちの手で天守閣を復元したのだ』という実感が残り、今後の事業への関心が一層高まってほしいと思います。

私にとって天守閣の復元は、待ちに待った夢であります。夢の実現へ微力ながら力添えできればと思います。

思想は改革して新しく…古き建物は大切にしたいものだと思います。

同和教育シリーズ

No.251

学び続ける すばらしさ

高知市内を流れる鏡川では鮎（あゆ）つりをする人の姿が見かけられなくなりました。私たち一行は四国地区同和教育研究大会に参加するため高知にやってきました。

大洲市からは二十名の人が参加しました。最高齢は七十九歳になりました。驚いたことに、このYさんが四百人ほどの人が入っている分科会の会場で幾度も手を挙げてマイクの前に立ち、堂々と発言されたのです。そのエネルギーは一体どこから湧いてくるのでしょうか。

なんでも先年大病を患われ、大きな手術をしておられるそうですが、お見かけしたところ、とてもお元気そうで、よほど健康に気がつかれておられるのでしよう。それにも増して、元気の源は前向きな生き方にあると思います。

Yさんのバッグの中には「住井すえ対話集」と、最近発刊されたばかりの「母・住井すえを語る」の二冊の本が入っていました。

「近ごろは同級会もせんようになりましてな」と言われます。同級生の方たちが次々と世を去つ

人権と同和教育

て、次第に数も少なくなつたらだそうです。

「あなたの年代の方は、戦争に行かれたんだね」と言いますと、「同級生の男子の半数近くが戦死しました」と、残念そうに話されました。

戦時中の苦難の時代や戦後の窮乏生活をはじめ、今日まで大変な苦労があったこと、物心豊かさも失わずにいたる世代でもありません。

これから、ますます高齢化社会を迎えるにつけ、同和教育の早期解決のためには、高齢者の同和教育が特に大切であると言われている。そういう意味でも、Yさんのように熱心に学び続けておられる方の存在は、私たちにとって、この上ない励みと言えるでしょう。

「自由は土佐の山間より出す」と謳った自由民権運動の発祥地高知での大会もおわり、私たちは帰路につきました。南国高知は、梅雨の中休みで、抜けるような青空がどこまでも広がっていました。



まちなど

ズーム・アップ

7/30 待望の五郎大橋が開通！



五郎大橋の開通式が行われました。県知事、市長らが記念のテープカットやくす玉割りを行った後、喜多小学校の金管鼓笛隊を先頭に、三世代で招待された東山家・西隅家をはじめ出席者約110人が開通を祝い、橋をパレードしました。

7/18 ご協力ありがとうございました



朝早くから行われた市内一斉清掃。市内の各地域で草刈り、ごみの収集、下水溝の清掃などが行われ、どこも見違えるほどきれいになりました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

7/8 文化の違いにびっくり！



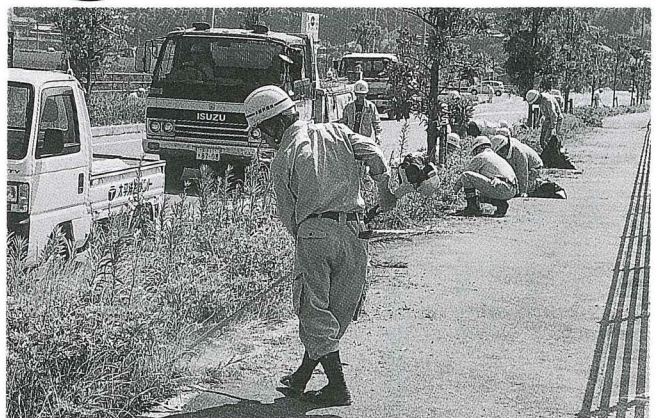
外国人短期交換生のジリアンさん、サラさんが市長を表敬訪問。大洲ロータリークラブが受け入れたもので、2人はホームステイしながら、市内や周辺各町の施設などを見学。自国との文化の違いに驚いていると話していました。

7/29 サッカーを通して友情の輪を！



大洲青年会議所主催、日韓友好少年サッカー交流事業の出発式が行われました。サッカーを通して、日韓の友好を深めようというものです。市内のスポ少などから選抜された15人の小学生が韓国（ヨンガン）郡へ向けて、元気に出発しました。

7/14 暑い中、お疲れさまでした



今年も、市内一斉清掃の前に、大洲喜多建設協会青年部32業者約40名により、市道田口徳森線の除草が行われました。生い茂っていた草が手際よく除かれ、たいへん見通しがよくなりました。

開催中！ 八幡浜・大洲圏域めぐり

マル バツ クイズラリー



き民家交流館土居家・城川自然ロッジ
 (イベント当日限定) ▼城川町宝
 泉坊温泉まつり(8/29) ▼肱川
 町風おこしドラゴンボール大会
 (10/17) ▼長浜町るり姫まつり
 (11/23)

【応募方法】

チェックポイントでは○×クイズが
 出題されていますので、台紙の
 正解欄にスタンプを押します。コー
 スで決められた点数分のスタンプ
 を集めてご応募ください。ガイドマッ
 プ兼スタンプ台紙は各チェックポ
 イントのほか、圏域の市町村役場
 の受付窓口にて備えてあります。

【コースと賞品】

①よくばりコース

10万円分旅行券、ポータブルナ
 ビゲーション、電動アシスト自
 転車、食事券、温泉入浴券ほか
 (28名)

②海めぐりコース

海辺の特産品詰め合わせセット
 (16名)

③山と里めぐりコース

山と里の特産品詰め合わせセッ
 ト (16名)

※全コース回った人全員に「認定
 証」を発行、また全問正解者から
 抽選で5名にハイウェイカード。

このほか、不正解の人も含めて
 応募者全員の中から抽選で60名に
 特製テレカ贈呈。

【応募締切】

平成11年12月7日(火)
 (当日の消印有効)

【問い合わせ先】

八幡浜・大洲地区広域市町村圏
 組合(八幡浜・大洲地方拠点都市
 対策室) ☎240560まで。

新増改築家屋・取りこわ し家屋の調査について

今年新築または増改築および取
 りこわしをされた家屋について、
 次のとおり実地調査を行いますの
 で、ご協力をお願いします。

なお、取りこわしをされた家屋
 で、滅失の登記をされていない場
 合は、調査漏れになり、取りこわ
 された家屋に課税される恐れもあ
 りますので、該当家屋のある人は、
 早めにご連絡ください。

【調査期間】

平成十一年九月中旬から
 平成十二年一月下旬まで

【対象家屋】

平成十一年一月二日以降に新増
 改築された家屋及び取りこわしを
 された家屋

【問い合わせ・連絡先】

税務課固定資産税係
 ☎242111(内線126)

地域振興券を 使いましたか？

大洲市では、平成十一年三月
 三十一日から地域振興券を交付
 していますが、その利用期限は
 平成十一年九月三十日までとなっ
 ています。まだ使用していない
 人は、期限までに使用しまし
 う。

なお、期限が過ぎると地域振
 興券は使用できなくなりますの
 で、ご注意ください。

※お問い合わせは、商工観光課
 ☎242111(内線223)

図書館

九月新刊案内

顔を読む

L・A・ゼプロウィッツ著

人を伸ばす力 E・L・デシほか著

奇跡の「聴覚セラピー」

篠原佳年著

遺物は語る J・B・ランバート著

写真集龍馬脱藩物語 前田秀徳著

エリザベス 上・下

サラ・ブラッドフォード著

学校解体新書 永山彦三郎著

老人介護データブック

ライフ・ケア研究会編

お笑いタレントになるには

山中伊知郎著

子育て＋ヘルプ

毛利子来著

不況脱出

斎藤精一郎著

弁護士頼み方と費用

神山祐輔監修

アロマテラピーの事典林真一郎編

耳鳴り・めまいを治す本

石井正則・村上正人著

中性脂肪が高い人が読む本

中條やえ子著

粗食のすすめ

幕内秀夫著

身近な漢方薬材事典

鈴木 昶著

ぜいんぶ、食べたよ

中山桜甫著

子どものいる家の晩ごはん365

日 竹内富貴子著

百姓になりたい！

今関知良著

あけびを編む

谷川栄子著

美しい日本の道具たち高森寛子著

子どもが地球を愛するために

マリナ・ハーマン他著

百年目の帰郷 鈴木洋史著
 ホームステイ英語水野潤一ほか著
 庭のつるばら 庄野潤三著
 アキハバラ 今野 敏著
 そこに薔薇があった 打海文三著
 天に遊ぶ 吉村 昭著
 Miss You 柴田よしき著
 朱房の鷹 泡坂妻夫著
 虹よ、冒瀆の虹よ 上・下 丸山健二著

間違いだらけの少年H 山中恒・山中典子著
 ハードボイルド／ハードラック 吉本ばなな著
 棟居刑事の黒い祭 森村誠一著
 黄金の石橋 内田康夫著
 盤珪 寺林 峻著
 双眼 多田容子著
 インントウルダー 高嶋哲夫著
 エッフェル塔の黒猫 新井 満著
 ファイナル・ラウンド 安部譲二著

告知 熊沢健一著
 女は快樂、男は我慢 大岡 玲著
 人生は五十一から 小林信彦著
 射程圏 J・C・ポロック著
 前日島 ウンベルト・エーコ著
 魔墟に咲く花 P・モディアノ著
 白夜の森 上・下 M・フレデリクセン著

恋におちたシェイクスピア M・ノーマント・ストッパード著

郷土の歴史講座 「西南騒擾事件」 講師 村上恒夫先生
 日時 9月29日(水)
 (9:30~11:30)
 場所 大洲市立図書館4階
 ○お気軽にご参加下さい

九月生涯学習講座ご案内

郷土の歴史講座 「西南騒擾事件」

講師 村上恒夫先生
 日時 9月29日(水)
 (9:30~11:30)
 場所 大洲市立図書館4階
 ○お気軽にご参加下さい

公的年金で支え合う 世代と世代

公的年金制度は、働く若い世代の間に保険料を納め、老年者世代になってから年金をもらう「世代と世代の支え合い」の制度です。公的年金では、私的な個人年金と違い、今納めていただいている保険料が直接あなたの年金の財源とはなりません、あなたが保険料を納めた実績が、あなたの受ける年金額の算定のもとになります。

バリバリ働く現役世代が保険料を納めることによって、第一線を退いた年金受給権者世代を扶養し合っていく、国民全体の相互扶助制度です。そのため、皆さん一人ひとりの個別の要望すべてに応じることができませんが、公的年金があることを基本にして、個人貯蓄などを組み合わせ老後の生活設計を立てていただきたいのです。この制度では、財政の均衡を保つため、最低五年に一度は財政の再計算が行われ、将来にわたって健全な運営がなされることになつ

ています。また、年金額は物価スライド制の導入により、年金の実質価値は確保されることから、老後の生活設計の土台として信頼できる十分な制度であるといえます。年金加入は国民の義務。皆さん一人ひとりが主人公です。忘れずに届け出を、忘れずに保険料の納付をお願いします。

※国民年金のお問い合わせは、市民課国民年金係まで。
☎2111(内線111)

愛媛県くらしのリポーターを募集します

愛媛県では、県民のみなさんの声を反映した消費者行政を一層推進するため、くらし(消費生活)に関する地域情報を提供していただく「愛媛県くらしのリポーター」を次のとおり募集します。

◆活動内容

- ・消費生活に関する地域住民の声を収集し、はがきで毎月2回報告
- ・研修会への出席など

◆応募資格

県内に在住の満20歳以上(平

成11年4月1日現在)の人で、消費生活に関する諸問題に関心のある人(ただし、県職員及び県のモニター等を除く)

◆募集期限

平成11年9月20日(月)

◆募集人員

大洲市118人

※応募方法など、詳しくは八幡浜地方局県民生活課 ☎0894・24・3700へお問い合わせください。

華道・茶道教室 開講のお知らせ

国立大洲青年の家では、次のとおり、華道教室・茶道教室を開講します。皆さんの参加をお待ちしています。

【場所】国立大洲青年の家(大洲駅から青年の家までの間、送迎バスを運行します)

【対象者】中学生以上

【受講料】無料(ただし、材料費として、華道教室1回900円・

茶道教室1回300円が必要)

【開講日時】

○華道教室

平成11年10月23日(土)平成12年3月11日の間の第2、第4土曜日/計10回/午前10時~12時

○茶道教室

平成11年10月9日(土)平成12年3月11日の間の第2土曜日/計

6回/午後1時30分~3時30分

【申込方法】国立大洲青年の家へはがきFAXで、開講1週間

前までに申し込んでください。

【問い合わせ先】国立大洲青年の家 ☎245175・FAX242909

常設展示観覧料が 無料になりました

県では、子供たちが優れた芸術に触れたり、郷土の自然・科学、文化などを学ぶ機会を充実させるため、愛媛県総合科学博物館(新居浜市)、愛媛県歴史文化博物館(宇和町)及び愛媛県美術館(松山市)の小・中学生の常設展示観覧料を無料にしました。ぜひ、ご利用ください。

なお、各施設で開催する企画展と総合科学博物館のプラネタリウムについては、従来どおり有料となります。

おおず赤煉瓦館ご案内

▼ギャップガーデン イギリスの庭写真展

8月31日(火)~9月5日(日)
※ガーデニング講習会

9月4日(土)・5日(日)(詳しくは、おおず赤煉瓦館まで)

▼つづまつり

モデル撮影会入賞作品展

9月7日(火)~9月12日(日)

▼三好学「かずらにいける」

9月14日(火)~9月19日(日)

▼大洲市職員文化展

9月21日(火)~9月26日(日)

▼せりはらまつみ写真展

9月28日(火)~10月3日(日)

※展示時間 10時~17時

最終日は、16時まで
おおず赤煉瓦館 ☎241281

【8月号のお詫びと訂正】

9ページの『まちかどズーム・アップ』6月23日の記事に建設省大洲工事事務所と掲載いたしました、日本道路公団大洲工事事務所の誤りでした。訂正のうえ、お詫び申し上げます。

水道業者の 緊急漏水当番

9月4日(土)	城戸電業社	☎25-2944
	松浦建設(株)	☎25-5335
9月5日(日)	(株)土居鉄工所	☎24-4519
	(有)アサノ設備	☎24-0783
9月11日(土)	(有)南予水道住設	☎25-1350
	佐藤水道店	☎24-4410
9月12日(日)	(有)星加水道設備	☎26-0020
	上甲建設(株)	☎24-5914
9月15日(水)	徳森設備	☎25-4023
	滝田商店	☎25-0901
9月18日(土)	(有)丸電工業	☎24-5351
	西田水道店	☎26-0265
9月19日(日)	(有)三原設備	☎24-3783
	淳山水道工事店	☎24-2583
9月23日(木)	(有)いの水道設備	☎24-2216
	伊予屋住設	☎24-2541
9月25日(土)	(有)内田電気水道設備	☎25-2858
	岡福水道工事店	☎24-3656
9月26日(日)	(有)オクダ設備	☎25-4107
	大塚鉄工所	☎25-0300

7月末までの 大洲市内の交通事故

	7月末現在	昨年同期
件数	154	180
負傷者	200	225
死者	2	1

相談ごと案内

いずれも無料です。お気軽に利用ください。

【交通事故相談】（愛媛県）

日時 9月8日(水) 10時～15時
場所 市役所3階会議室
日時 9月20日(月) 10時～15時
場所 市役所3階会議室

【人権相談】（法務省）

日時 9月14日(火) 10時～15時
場所 南久米公民館
日時 9月17日(金) 10時～15時
場所 大洲市役所3階会議室
急ぐときには法務局 ☎24 4 1 5 5まで。

【心配ごと相談】

○一般相談 毎週月・水・金曜日
○法律相談 毎週火曜日
○介護相談 毎週木曜日
○電話相談 ☎23 5 6 2 9（直通）
開所時間内で受け付けます。

時間 10時～12時、13時～16時
場所 社会福祉協議会相談室
（総合福祉センター1階）

【家庭児童相談】

日時 毎日の執務時間中

休日急患診療

9月5日 久保医院(新谷)
(日) ☎25-0158
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4551
9月12日 脇川医院(菅田)
(日) ☎25-2915
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4551
9月15日 三瀬医院(八多喜)
(水) ☎26-0003
加戸病院(若宮)
☎24-5101
9月19日 城戸眼医院(末広町)
(日) ☎24-3008
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4551
9月23日 藤本外医院(中町)
(木) ☎24-2310
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4551
9月26日 村上内医院(中村)
(日) ☎23-3500
大洲中央病院(東大洲)
☎24-4551

【平日夜間の急患】
月・火曜日 市立大洲病院(西大洲)
☎24-2151
水曜日 加戸病院(若宮)
☎24-5101
木～日曜日 大洲中央病院(東大洲)
☎24-4551

献血のお知らせ

採血車が巡回します。ご協力をお願いします。



9月2日(木)
市立大洲病院 10:00～12:00
建設省四国地方建設局
大洲工事事務所 13:30～16:30

【定期税務相談】

日時 9月10日(金) 10時～15時
場所 大洲商工会議所
内容 税金に関すること全般
担当 高松国税局税務相談室

【保健所各種相談】

各種医療・保健・福祉相談に応じます。

【難病医療相談】

日時 毎月第3火曜日
13時～15時

【精神保健福祉相談】

日時 毎月第3金曜日
13時～15時

【エイズ検査・相談】

日時 毎月第1・3火曜日
11時～12時

検定試験のお知らせ

商工会議所では、次のとおり検定試験を行います。

【珠算】

受付期間 9月6日～9月22日
試験日 10月24日(日)
※詳しい内容、お問い合わせは、商工会議所 ☎24 4 1 1 1まで。

保健センターだより

☎23-0310

◆乳幼児健康診査◆

9月7日(火) 平成11年4月生※
9月14日(火) 平成10年2月生
9月28日(火) 平成8年8月生
受付時間 13:00～13:30
実施場所 総合福祉センター2階
持参品 母子手帳・アンケート
バスタオル(※のみ)

◆10カ月育児相談◆

9月6日(月) 平成10年11月生
受付時間 9:30～10:00
実施場所 総合福祉センター2階
持参品 母子手帳・アンケート
バスタオル

◆健康相談・栄養相談◆

9月27日(月)
10:00～12:00、13:00～15:00
実施場所 総合福祉センター2階
持参品 健康手帳(予約制)

◆成人病・がん検診のお知らせ◆

①成人病検診・結核検診・肺がん検診・胃がん検診・大腸がん検診
②婦人がん検診
(①及び②の検診)
9月8日(水) 上須戒連絡所
9月21日(火)・22日(水)・24日(金) 新谷連絡所
9月29日(水) 総合福祉センター2階
(①の検診)
9月16日(木) 大川連絡所
9月17日(金) 基幹集落センター
受付時間は、健康チェックカレンダーをご覧ください。
各種検診を申し込まれている人には「問診票」「検査容器」を事前にお配りしますので、必要事項を記入の上、ご持参ください。
9月29日で今年の成人病検診は終了します。受け忘れた人はぜひ受けましょう！詳細は保健センターだより各連絡所の保健だよりをご覧ください。



秋の全国交通安全運動
9月21～30日